

IoS-OP主催

海事×異業種 オープンイノベーション・アイデアソン

～海事産業×他産業が持つ技術の掛け合わせにより
社会課題の解決に向けたアイデアを創造～



2020年9月に海事業界初の試みとして開催した「海事DATA/AIアイデアソン」は、参加者をIoS-OPコンソーシアム会員企業に限定せず、非会員企業や他産業へと枠を拡げて開催し、参加者や所属企業のマネジメントから高い評価を頂きました。

第4回となる今回のアイデアソンでも、海事産業と他産業が持つ技術やビジネスモデルなどを掛け合わせ、社会課題の解決に向けたアイデアの創出を目指します。このような海事産業と他産業が持つ技術やビジネスモデルの掛け合わせは、テレビ番組でも取り上げられた船舶プロペラの研磨技術を活用した人口関節や、自然や生物から技術革新のヒントを得るbiomimetics（バイオミメティクス）としてマグロの皮膚を再現した船底塗料など、既にビジネスにおいて実装された多くの事例があります。

本アイデアソンでは、オリジナル教材を使用し、顧客・投資家・取引先・従業員の欲求・価値観といった「ヒトの本性」、好むと好まざるとにかくかわらず進行するメガトレンドである「社会潮流」、変化を加速する可能性のある技術である「テクノロジー」、新たなアイデアを現実のものにする仕組みである「ビジネス」の4つの視点で考え、それぞれを結合しながら議論を進めます。

新たなものを生み出したいとがき、自らが将来を見通す人材になりたいと思う方々が集い、有識者から新たな視点を受け、参加者同士が真剣に集中して熱量の高い議論を交わし、社会課題の解決や新たなビジネスに向けたアイデアの創出を共に行いましょう。

みなさまのご参加をお待ちしています。

<目的>

1. イノベーションに対する学説および手法を体得し企画力を向上
2. 参加者との関係作り
3. 異業種との掛け合わせにより、海事産業が持つ技術を他産業に、他産業が持つ技術を海事産業に（イノベーションに資するアイデア創出）



申込みはコチラ

<https://www.event-form.jp/event/31396/IoSOPIdeathon4/> →

2022年5月24日(火)・5月25日(水)

講師 石澤直孝氏



NYKデジタルアカデミー学長。日本郵船株式会社イノベーション推進グループ長（兼任）。1967年、神奈川県生まれ。1991年、一橋大学商学部卒業。2005年から2013年まで国際標準規格団体GS1（本部ベルギー・ブラッセル）物流部会共同議長として、創成期のIoT技術の普及促進、国際標準規格審議に参画。2014年からインド、ケニア、ウガンダなどで鉄道、港湾、物流の事業会社などを設立、経営（NYK Auto Logistics India, BN Auto Logistics, Adani NYK Auto Transportationなど）。事業家としてアジア・アフリカ地域でデジタル技術を活用した多様なビジネス活動を展開。2022年3月 初の著書となる「DXの第一人者が教える DX超入門 宝島社新書」を出版。



